

授業科目名	人体構造・機能論		科目コード	201016		
開講クラス	診療情報管理士科	コース	コース	学 年	1 年	
担当教員	外部非常勤講師		実務経験教員（ <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 ）			
	実務経験内容 平成4年より病理専門医として病院に勤務 医師として臨床経験を活かし、人体構造と機能について理解させる授業を行う					
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必修			単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編				
	著 者	一般社団法人日本病院会				
	出版社	株式会社日本病院共済会				
使 用 テキスト2	書 名	診療情報管理士教育問題集 基礎・医学編				
	著 者	一般社団法人日本病院会				
	出版社	株式会社日本病院共済会				
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習					
<p>&lt;授業の目的・目標&gt;</p> <p>人体の基本的仕組みを系統的に理解すること（解剖学、組織学）と、その働き（生理学）を学び、生命の「いとなみ」の基本を理解することを目的とする。</p>						
<p>&lt;授業の概要・授業方針&gt;</p> <p>・器官、臓器が構成要素であるどのような細胞、組織から成り立ち、いかに他の器官と連携をもち、機能的にどのような連携作業をして、人体としてのいとなみに関わっているかを理解する。診療記録に記載されている内容の基本的な人体の部位、診断名の理解に必須の知識である</p>						
<p>&lt;成績基準・評価基準&gt;</p> <p>・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下</p> <p>・評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%</p>						
<p>&lt;使用問題集・注意事項&gt;</p> <p>・診療情報管理士教育問題集 基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）</p>						
<p>&lt;授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他&gt;</p> <p>・関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」</p>						

授業科目名		人体構造・機能論	
回	授 業 内 容		備 考
1	細胞		
2	組織		
3	組織 神経組織		
4	筋組織、上皮組織		
5	腺組織		
6	腺組織		
7	膜組織、結合組織、支持組織		
8	血液、体液		
9	確認テスト 細胞・組織		
10	器官 脳・脊髄		
11	脳・脊髄		
12	顔と頸部、咀嚼 確認テスト 器官		
13	呼吸器の構造と機能		
14	循環器の構造と機能		
15	循環器の構造と機能		
16	確認テスト 呼吸器・循環器		
17	消化器の構造と機能 食道について		
18	胃・十二指腸について		
19	小腸・大腸について		
20	肝臓について、胆嚢について		
21	脾臓について、腹膜について		
22	確認テスト 消化器系		
23	泌尿器系の構造と機能 腎臓について		
24	腎臓について、膀胱について		
25	生殖器系の構造と機能・受胎のメカニズム		
26	確認テスト 泌尿器系		
27	上肢・下肢の骨と筋肉		
28	確認テスト 骨・筋		
29	Tea Time ナトリウム・カリウムポンプ		
30	まとめ		